

安全工学シンポジウム 2016 開催概要

主催：日本学術会議

共催：安全工学会 他 32 学協会（予定）（幹事学会：日本人間工学会）

会期：平成 28 年 7 月 7 日（木）～8 日（金）

会場：日本学術会議（東京都港区六本木 7-22-34）

〔交通〕東京メトロ千代田線「乃木坂」駅 5 出口

講演申込締切：平成 28 年 3 月 11 日（金）

講演申込要項

一般講演募集部門

- ①事故，災害に関する安全の概念
- ②安全と人間性，社会特性（ヒューマンファクターを含む）
- ③システムの安全性と信頼性（リスクアナリシス，セーフティアセスメントを含む）
- ④事故防止に関する検査・診断技術
- ⑤安全制御技術（ロボット，自動化システムを含む）
- ⑥建設に関する安全性と信頼性（計画，設計，施工，施工管理など）
- ⑦電気，電子および情報に関する安全性と信頼性（コンピュータ関連システム，セキュリティを含む）
- ⑧機械に関する安全性と信頼性（非破壊検査，構造健全性，寿命予測を含む）
- ⑨交通に関する安全性と信頼性（航空，宇宙，船舶，車両，道路など）
- ⑩燃焼，火災，爆発に関する安全性
- ⑪有害物質，環境に関する安全性
- ⑫自然災害（地震・水・土砂災害）と安全
- ⑬都市計画と安全
- ⑭災害と救急医療
- ⑮安全と危険予知
- ⑯製品と安全，PL の実証
- ⑰医療・福祉に関する安全
- ⑱その他の安全性に関する科学（理学，薬学，農学，医学などとの境界分野を含む），技術，教育，国際基準など

発表形式：口頭発表（1 題 20 分（講演 15 分，討論 5 分））のみ。

講演申込方法：講演希望者は，安全工学シンポジウム 2016 ホームページよりお申し込み下さい。

予稿原稿：審査の結果，採択された講演については，A4 判 2 頁または 4 頁の原稿を PDF 形式で提出していただきます。

予稿原稿締切：平成 28 年 5 月 20 日（金）

参加登録予約申込方法：なし。当日直接会場にお越し下さい。

参加登録費：無料。講演予稿集は希望者に配布します（予価 1 部 5 000 円。但し，学生は 1 部 2 000 円）

注意事項：会場内における参加者個人での録音，撮影は禁止いたします。

申込及び問合せ先：

日本大学生産工学部 鳥居塚研究室

TEL：047-474-2615（直通） FAX：047-474-9759

E-mail：anzen2016@gakkai-web.net

URL：http://www.anzen.org/index.html